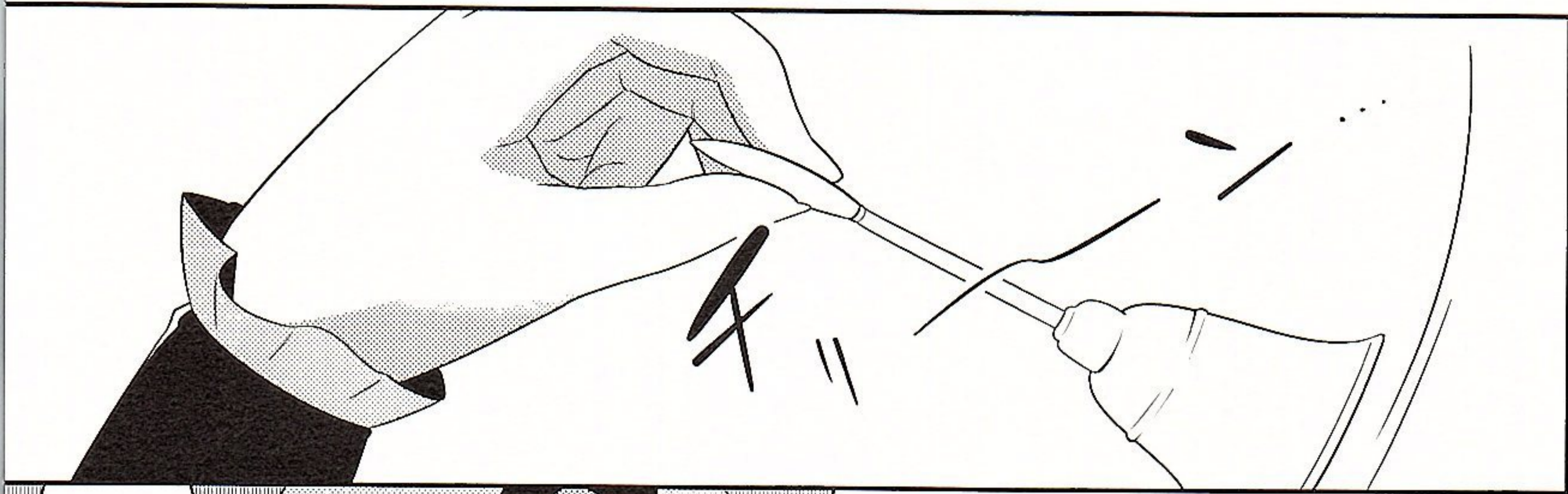




服従×露出×下京上

皆が見てないところでお嬢様を性的にいじめる本

**FOR
ADULT
ONLY**



お呼びでしょうか？
お嬢様

この紅茶——



最低の味ね！

こんな物を
私に出すなんて
何を考えているの？



申し訳ございません…



淹れ直しなさい！

…まったく、
咲夜の負担を
減らそうと思って
雇ったのに、
んで
役に立たないわね！

申し訳…
ございません…



本当に申し訳ないと
思っているのなら――

ひざまず
くさ
跪きなさい！

フフ…
椅子としては
まんざら悪くない
じゃないの…！！

よかったわねえ？
愚^{ぐず}図^ずなあなたにも
使い道が見つかって



ねえ、
またお嬢様に
虐められ
てるわよ
あの人間の
執事さん

最近ずっと
あんな
感じよね

何かご機嫌を
損ねるような事でも
したのかしら？

お嬢様、
あの執事さんの事が
好きだったりしてー

えー!?
まさかー





お嬢様の
清拭担当を…？

—私が、

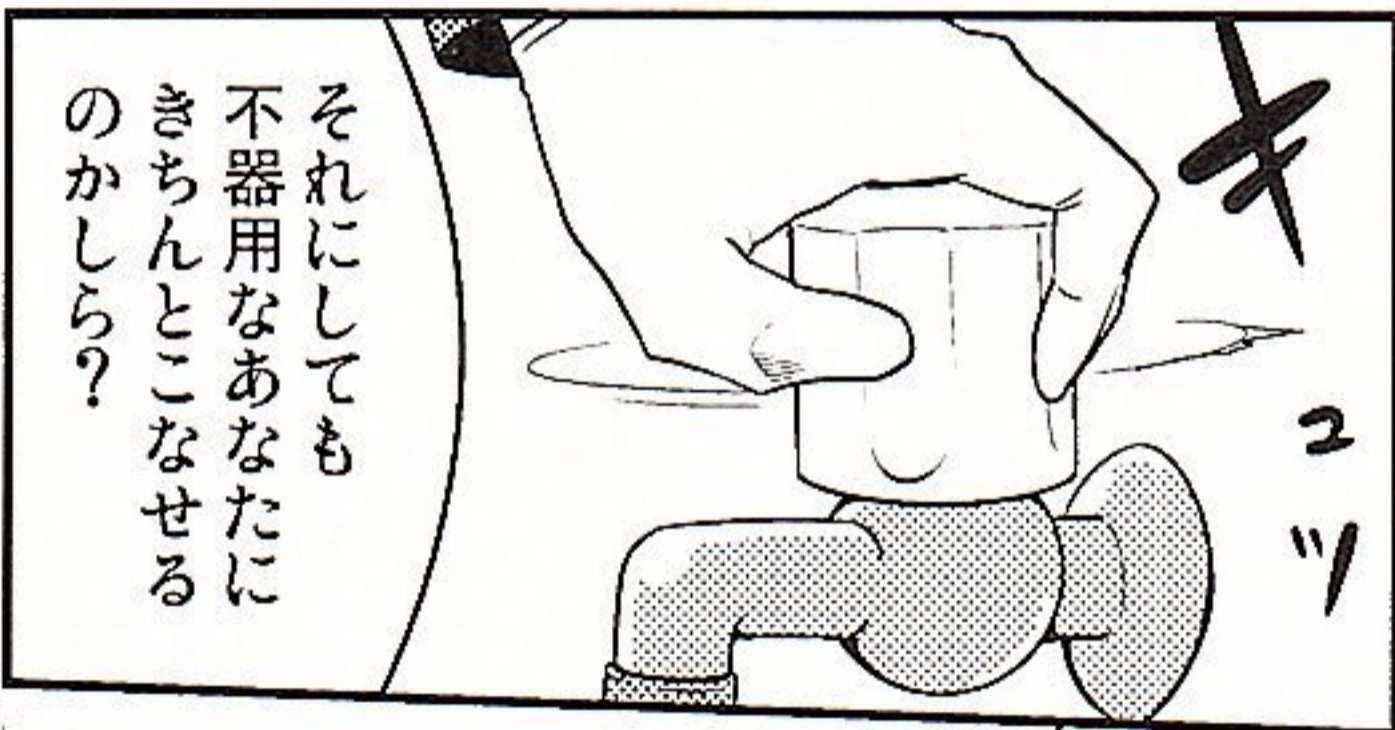


一応これは
お嬢様からの指名
ではあるけれど
間違っても変な気は
起こさない事ね

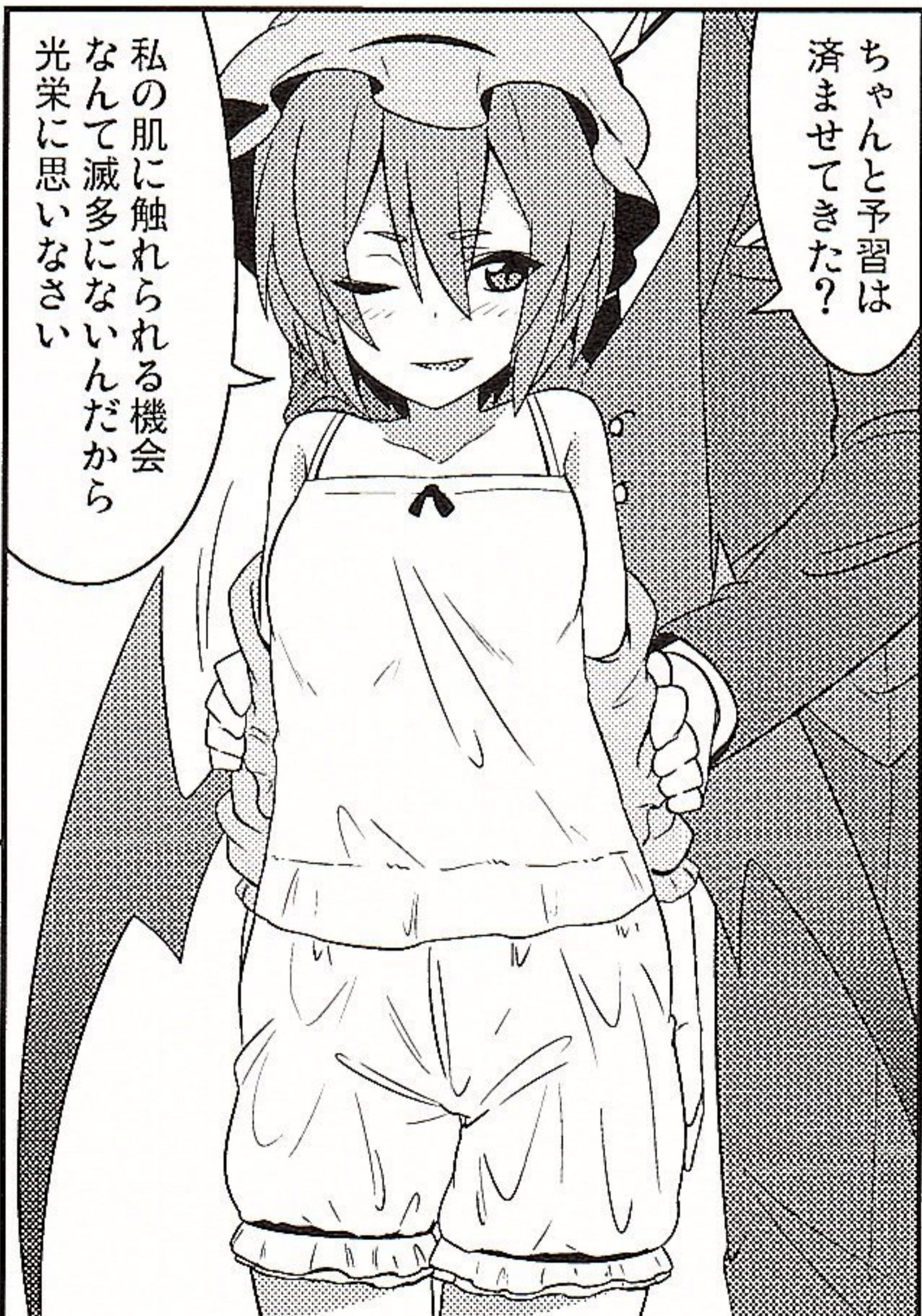
あとお嬢様は
流水が苦手だから
十分留意するように



ええ、
私が異変解決へ
赴くいる間は
あなたがお嬢様
のお身体を清めるの



それにしても
不器用なあなたに
きちんとこなせる
のかしら？



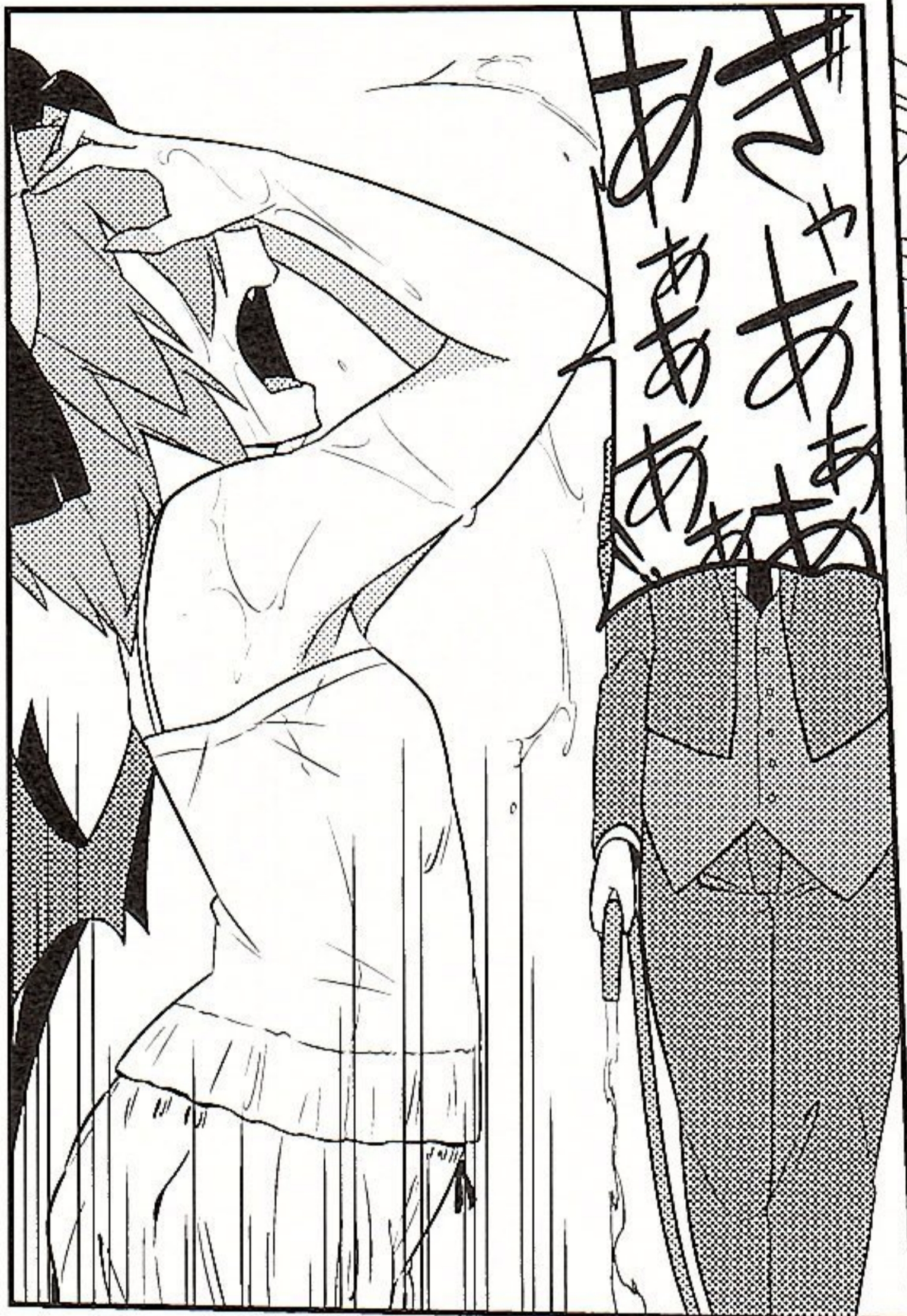
ちゃんと予習は
済ませてきた？

私の肌に触れられる機会
なんて滅多にないんだから
光栄に思いなさい



いい？
割れ物を扱うような
気持ちで優しく—

ホースの水が
お嬢様を
びしょ濡れに
する



や...やめて...
おねがいだから...

ほんとにつらいの...

あやまる...から...
やめてよお.....

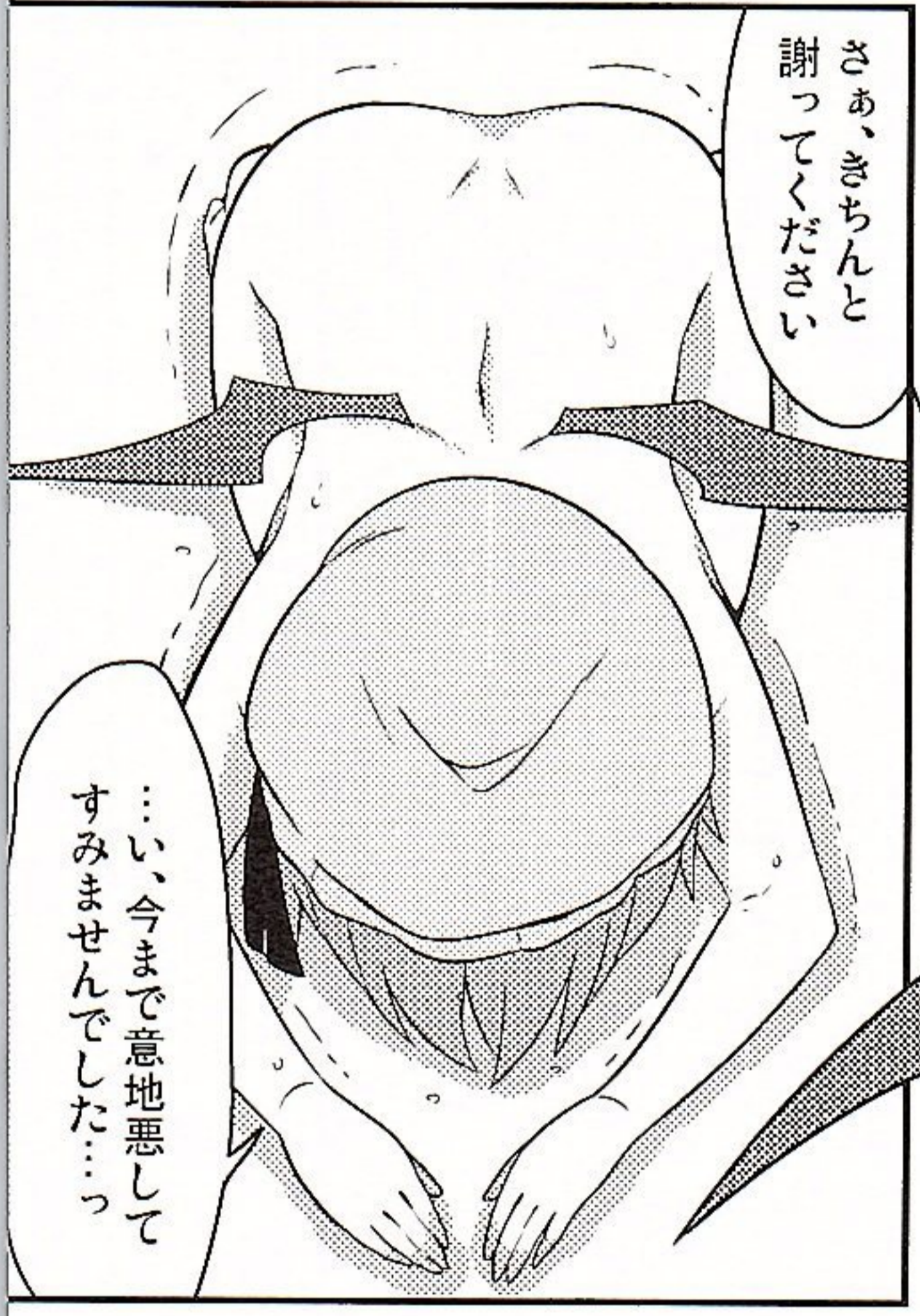


そうですか...
では—



本当に申し訳なく
思っているのなら、
服を脱いで
跪いてください

さあ、きちんと
謝ってください

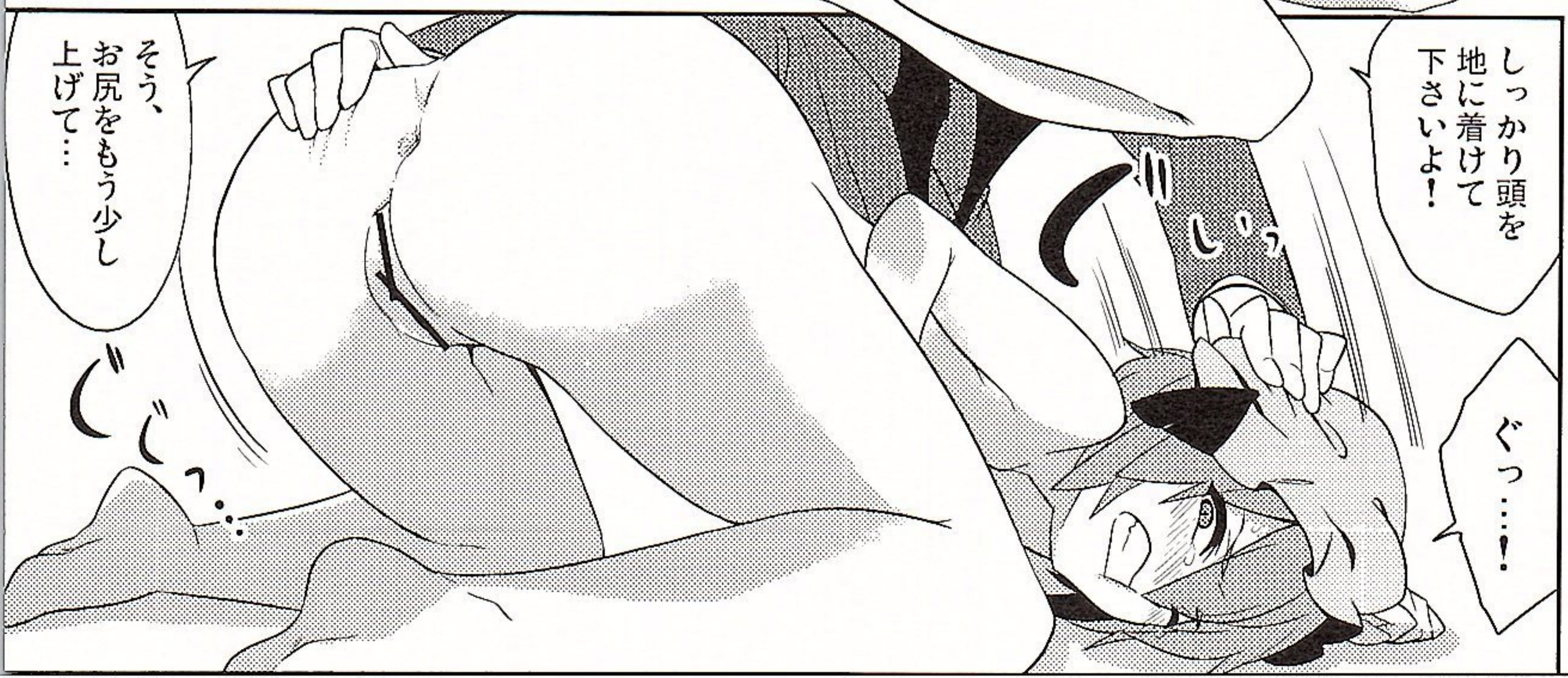


...い、今まで意地悪して
すみませんでした...

しっかり頭を
地に着けて
下さいよ!

ぐっ...!

そう、
お尻をもう少し
上げて...



いやー
さすがお嬢様
綺麗なアナル
ですねえ

ひあっ!!
ちよっと
何してー

ついでですから
中もしっかりと
キレイにして
差し上げますよ

ひぎゃああうっ!!

あうっ!!

みっ、
水がお腹の中に
流れ込んでっ

ほらほら折角洗って
あげてるんですから
暴れないで下さい

あうっ!!

ひぎゃあうっ!!

は：破裂
しちやうう：

もう無理いっ!!
し：しんじやうっ：

ひっ...ぐっ...

抜いてよお...!!

もう限界ですか?
仕方ないですねえ

あうっ!!



辛そうですから
お手伝いして
差し上げましょう

では今度は
踏ん張って水を
出して下さい



まだ洗ってない箇所が
ありますからね...!!



さてお腹の中も
綺麗になった
ことですか次は...

ま...まだ何か
するの...?

当然です!

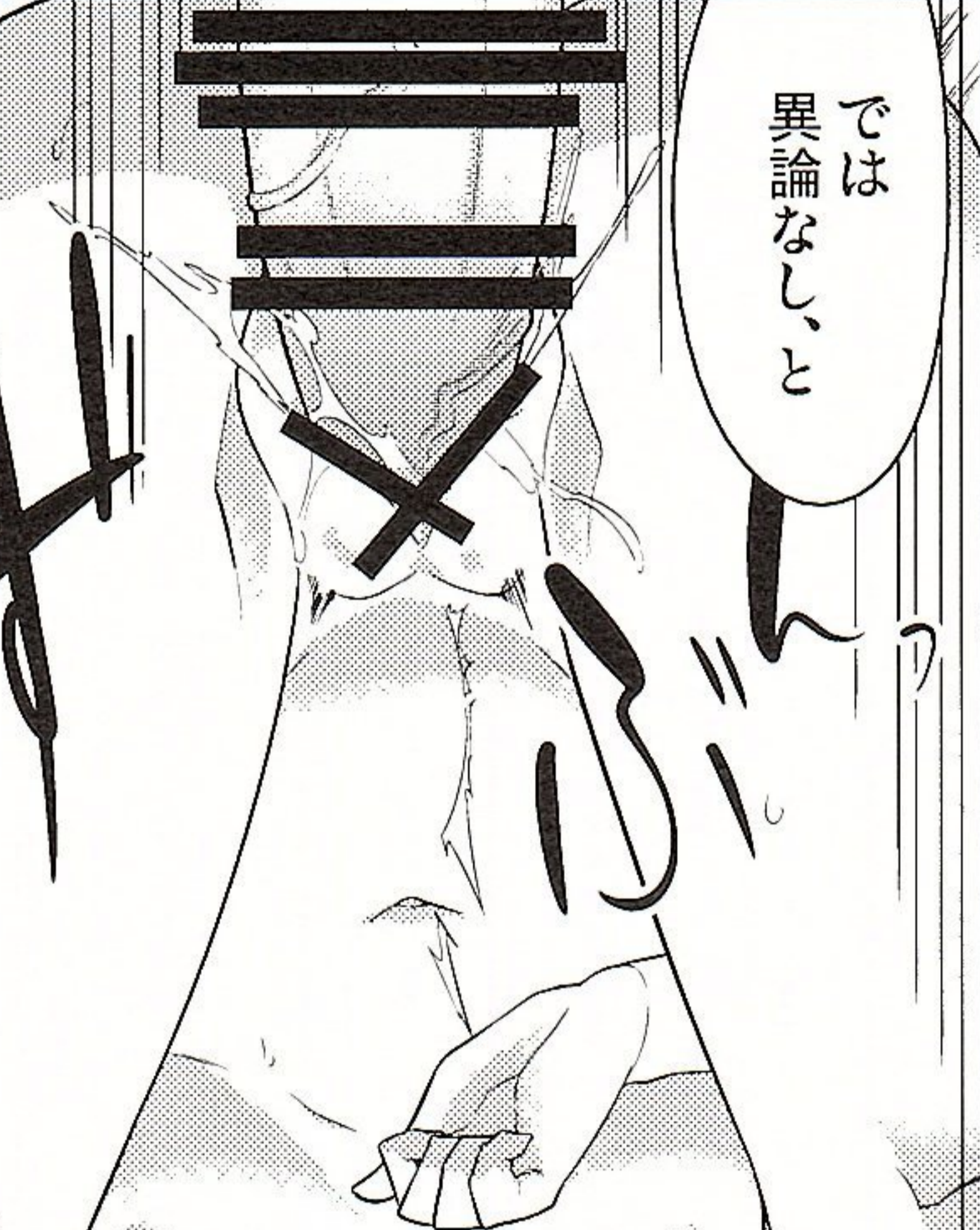
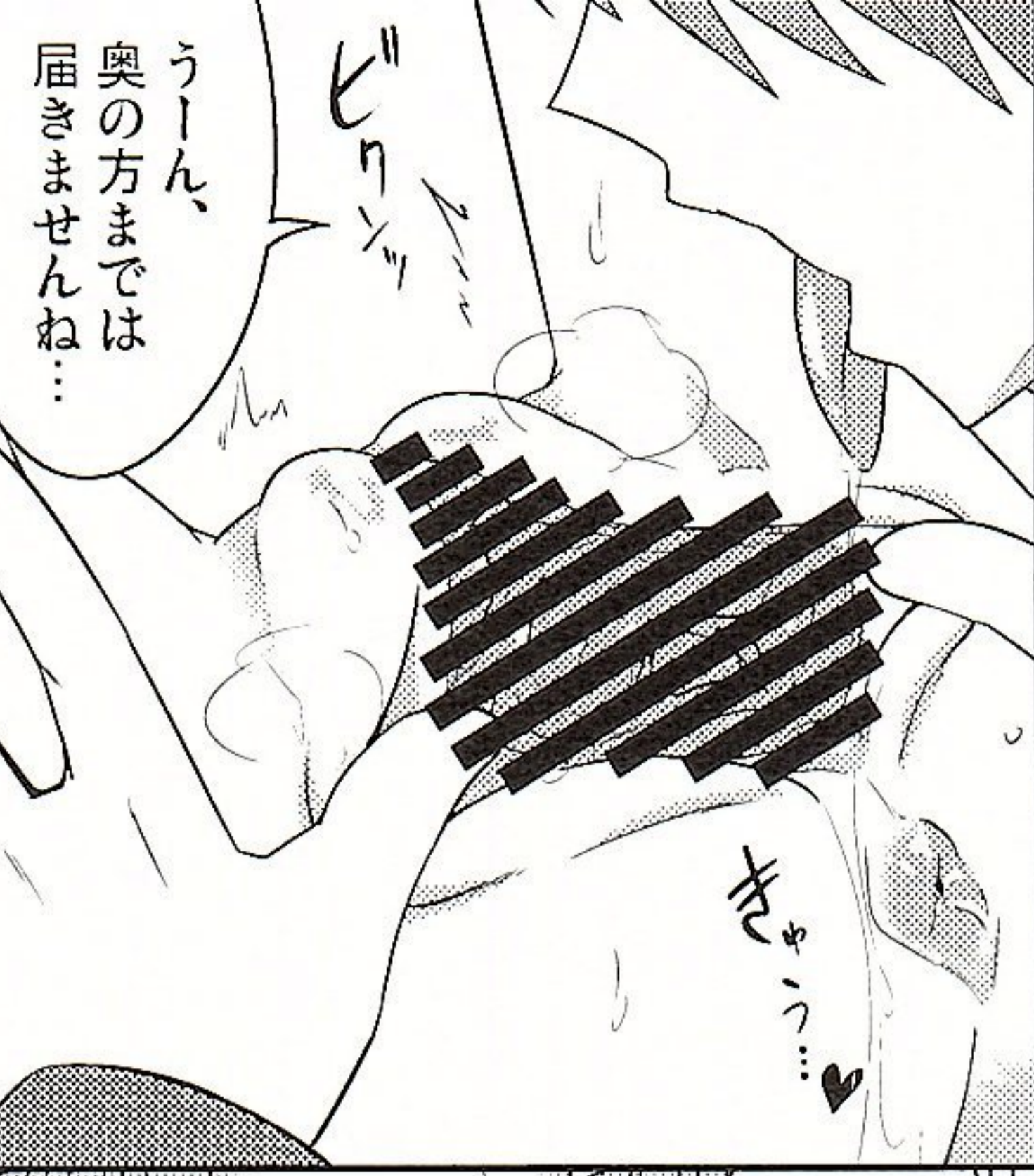
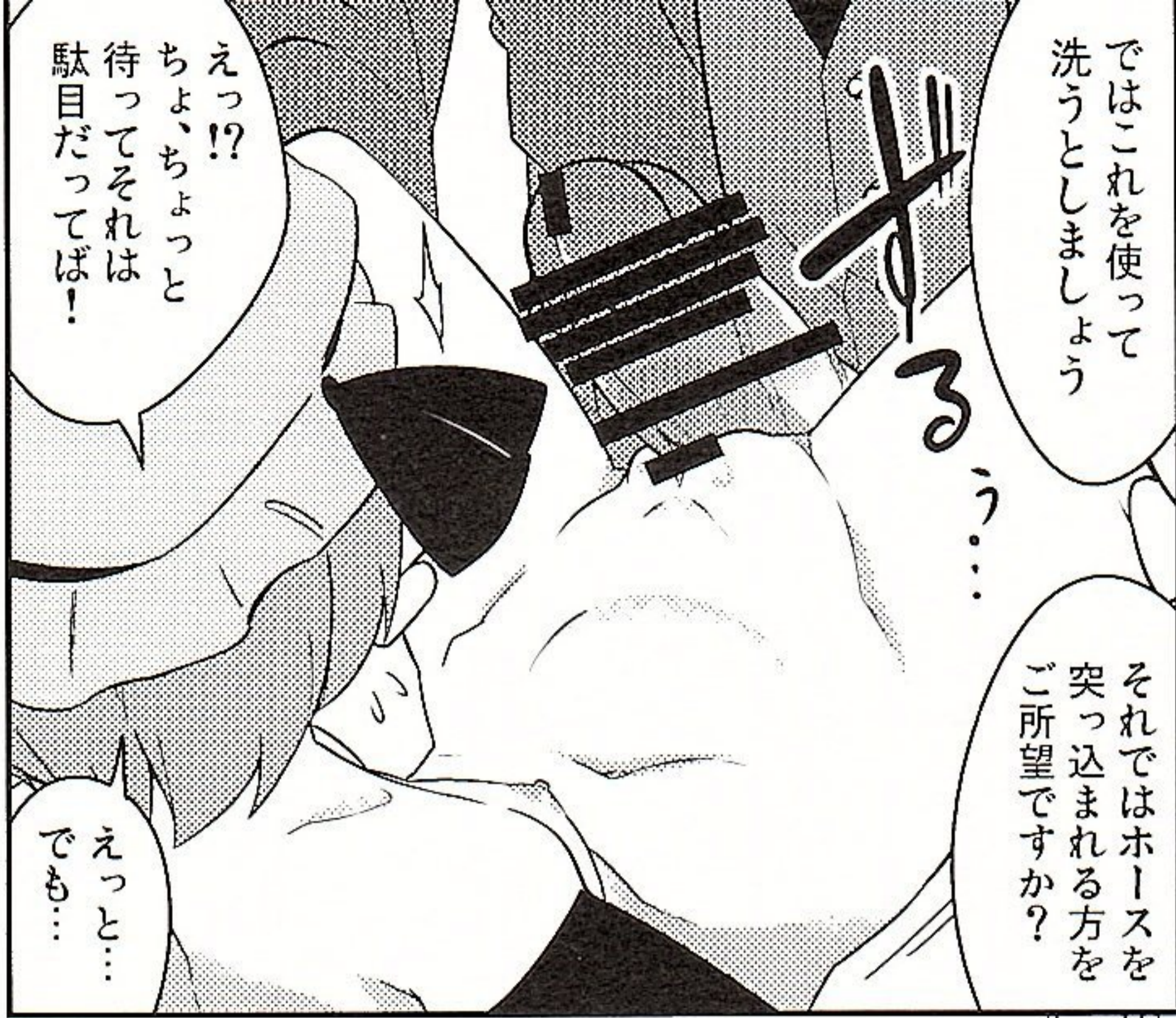


や、やだっ!
そんなところ
舐めないでよあつ

いけませんよお嬢様
いくら吸血鬼は
代謝が低いといっても
雌臭い香りが奥に充満
してるじゃないですか

うう...
嗅がないですよ
変態...っ





えっ!?
ちよ、ちよっと
待ってそれは
駄目だってば!

ではこれを使って
洗うとしましょう

うーん、
奥の方までは
届きませんね…

えっと…
でも…

それではホースを
突っ込まれる方を
ご所望ですか?

まっ…♡

では
異論なしと

う、お…!
さすが身体
小さいだけあって
滅茶苦茶狭い
ですね…!

まっちち…

お嬢様のおまんこ
すっごい絡み付いてくるから
抜こうとすると一緒に
引っ張られちゃってますよ

い…ぎ…

っど、
ここで一気に
奥まで捻じ込む!!

あっ…

あ…が…

どうですかお嬢様!?

散々見下してきた相手に
好き放題犯されるのは!!

違っ—

私、そんな
つもりじゃ…っ

ひ…酷い
こんなの
あんまりよ…

なんだかんだお嬢様も
気持ち良さそうな声
上げてるじゃないですか

っあー…
お嬢様の悔しそうな顔
眺めながら隆奥突くの
最高ですよ…!!

もっと優しく
してえ…

五百年生きるとして
ウブな少女でも
ないでしょうに…

ではもっと気持ちよくなって
頂けるよう努めますから

ぐっ…
更にキツく…

あっぱい
そんな乱暴にっ

このまま中で
出しちゃいますよ
お嬢様!

えっ、やだ!
それだけは—

受け止めて下さい
お嬢様!!



あああ
あああ
あああ



ふう…
これに懲りたら
今後は私の言う事を
聞いてくださいいね?

あ…

あ…



グッ
グッ
グッ

熱いの…おっ
入って…く…う…!!

—いい、言われた通り下着は穿いてこなかったわよ…

よく出来ました、お嬢様

それではご褒美を差し上げましょう



んっ！



ふっ…



きちんと奥まで挿れませんか？



もしかして期待されているんですか？

そ…そんなことあるわけ…ないでしょう…



おや？ まだ作動させてないのに随分濡れていますね

よし、このくらいで…

いくら言う事を聞くって約束したからってこんなの…



あれ？ 庭園へいらっしゃるなんて珍しいですねお嬢様

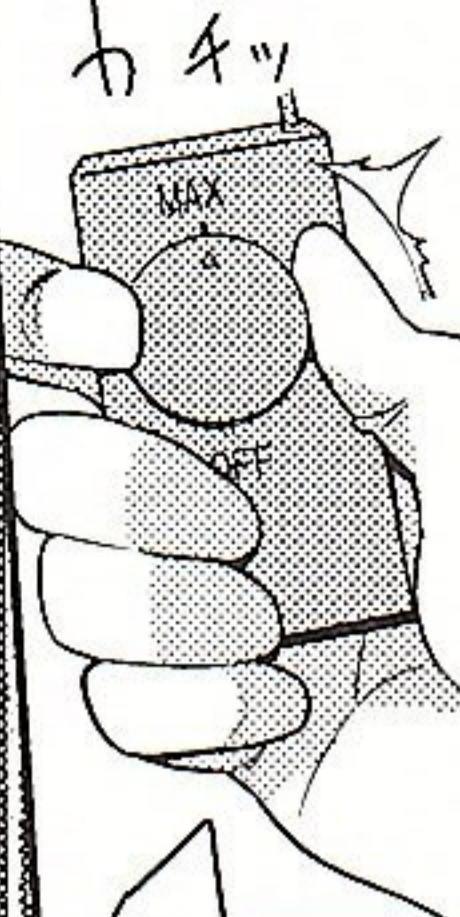
もしかして私が丹精込めて育てた花をご覧に？

ええ…まあ…



じよ、冗談じゃないわ無理に決まってるでしょう!?

ではこのままお散歩へ行きましょうか



ッ!?



どうかなさい
ましたか?

いいや
別に何でも
ないのよ!



こんな場面で作動
させるなんてなに
考えてるのよ...!!?

愛液が滴り落ちて
スカート裾から
見えちゃうじゃない...!!



ッ!?



ひめっ!?

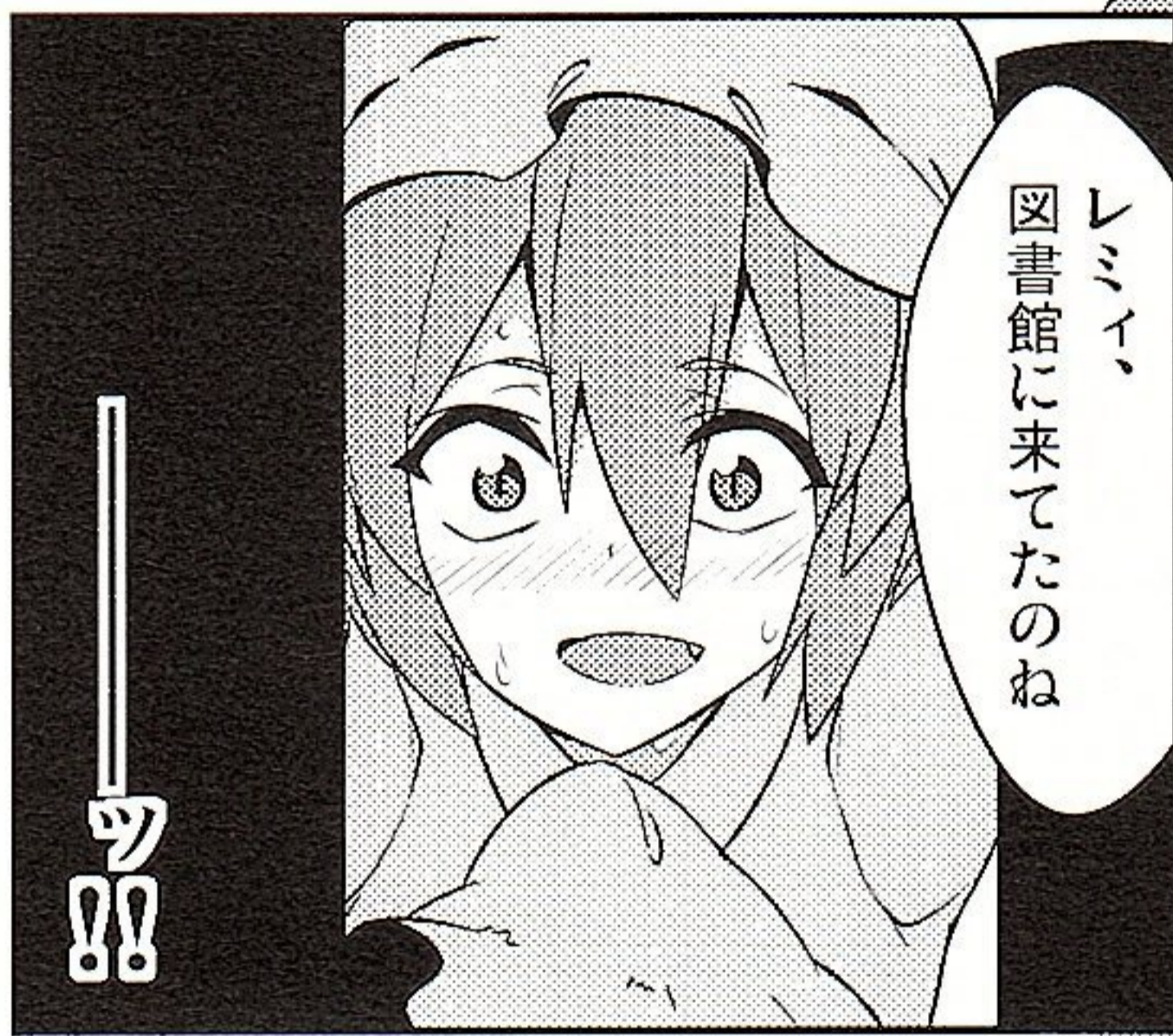
あ、その花
気に入られましたか?



うう...なんで
私がこんなこと...

っていうか
美鈴早くどっか
行きなさいよ!





廊下でって…
すぐ見つかったちゃう
じゃないの…!!

大丈夫です、
ここは妖精メイド達も
滅多に来ませんから

それよりもホラ
もっと下品に服を
巻き上げて下さいよ

……

さあ、
早く啜えて
下さい?

相変わらず
ヘンなニオイ…
ヘンな味…

うっ…

あ…
お嬢様の柔らかい
唇いいですよお…

はも、…

ちっちゃなお口で精一杯
ほおぼって可愛いらしい
ですよお嬢様…!!

おっ…う
亀頭包み込まれて…
あ、裏側もすっごく
気持ちいいです…!!

大分上手くなって
きましたねお嬢様

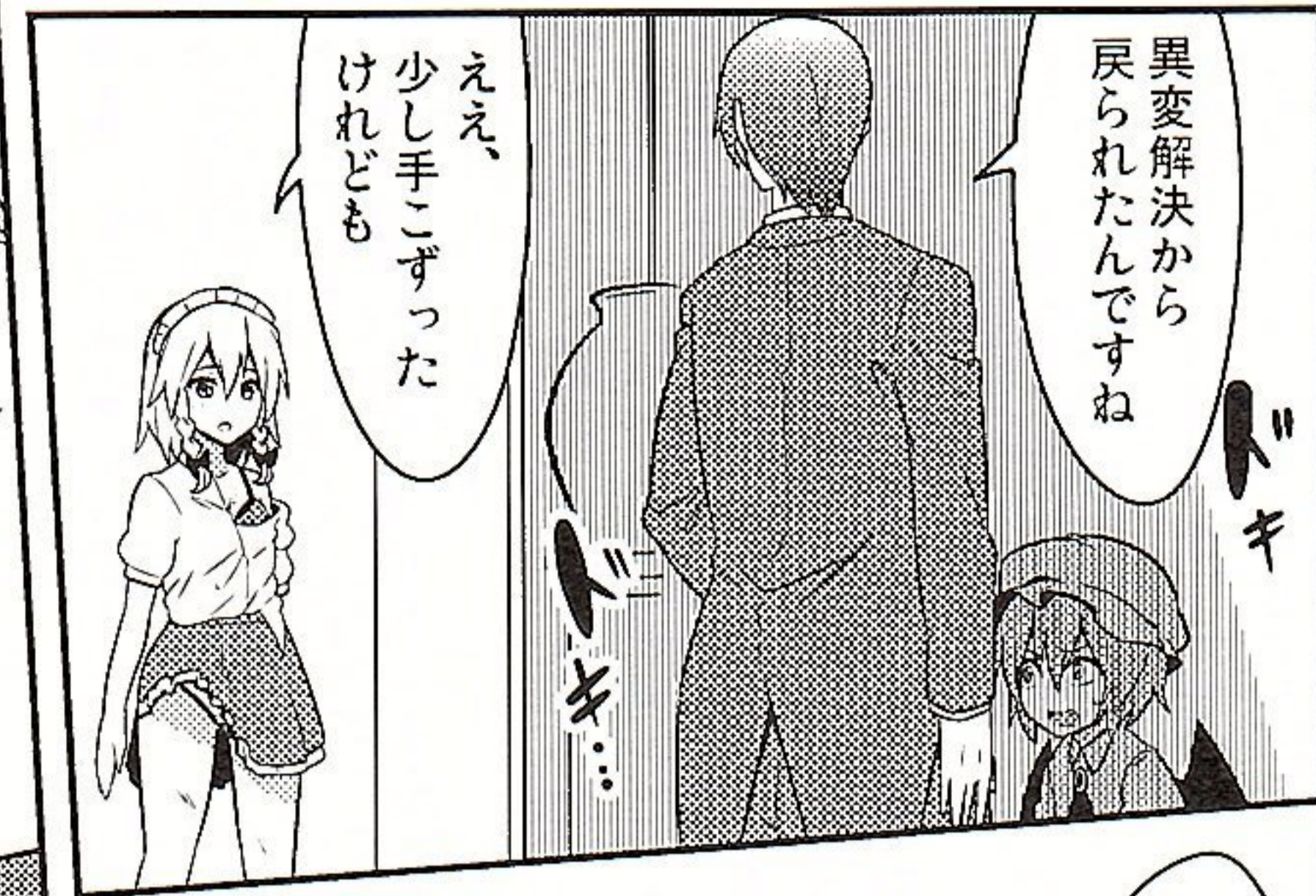
いちいち
言わなくても
いいわよ…っ!!

あれ、咲夜さん?

!?



ところで
お嬢様を見かけ
なかったかしら？



異変解決から
戻られたんですね

ええ、
少し手こずった
けれども



この位置だと咲夜から
見えてない…？

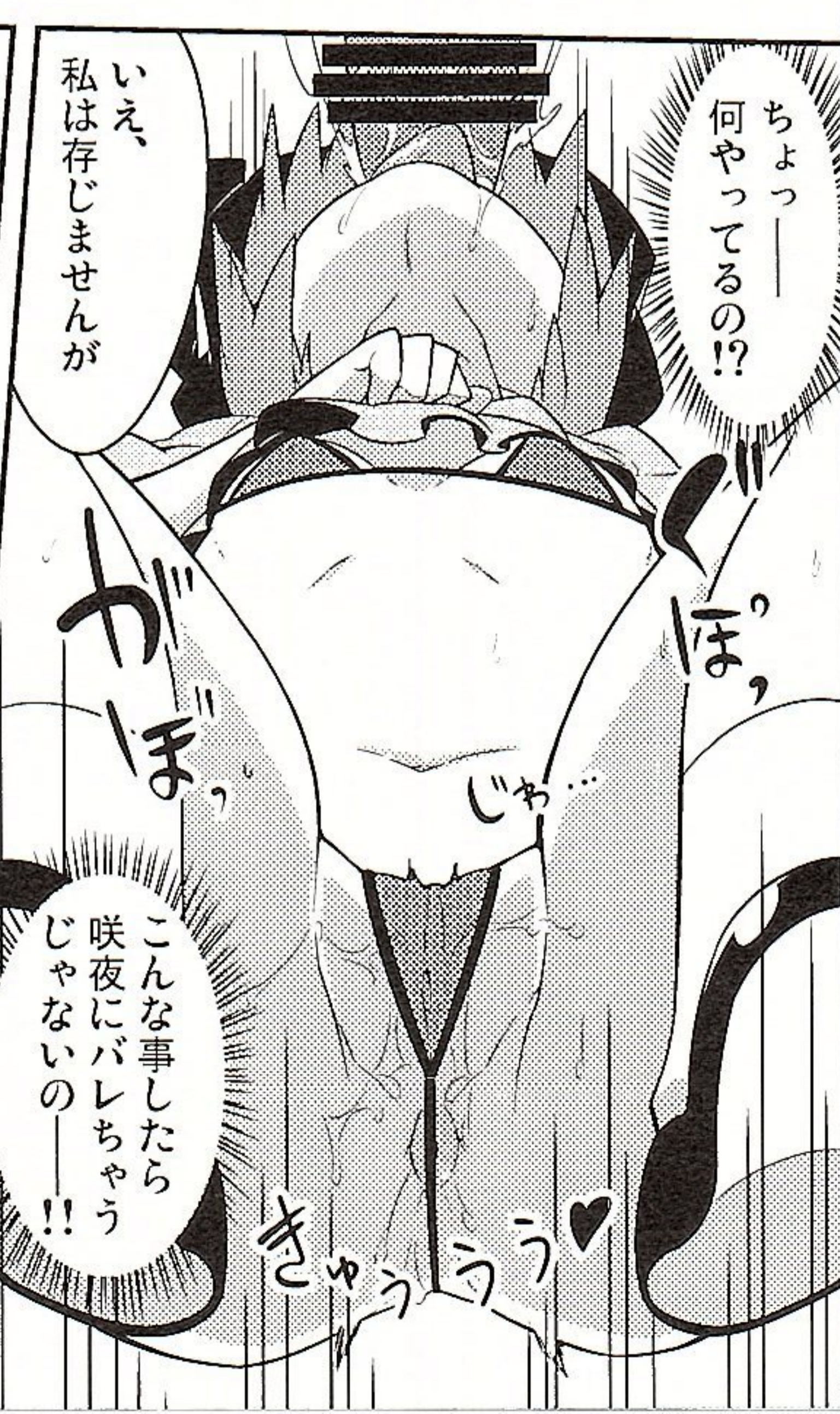
ならこのまま大人しく
やり過ごして…

えっ



喉奥で
乱暴にしごかれ
ちゃってる—!!

そう…
帰還の報告をしようと思
ったのだけれども…



ちよっ—
何やってるの!?

いえ、
私は存じませんが

こんな事したら
咲夜にバレちゃう
じゃないの—!!

きゃううう♡



うえ…

げぼっ…

奥まで捻じ込まれて…
息…出来な…っ…



おえ…

もしお見かけしましたら
お伝えしておきますよ

それにしても
咲夜さん…

随分酷く
やられましたね

あまりジロジロ
見ないでもらえる
かしら？

ホッ



あ、
すみません…

はっ
きーん

ぐぬぬ…

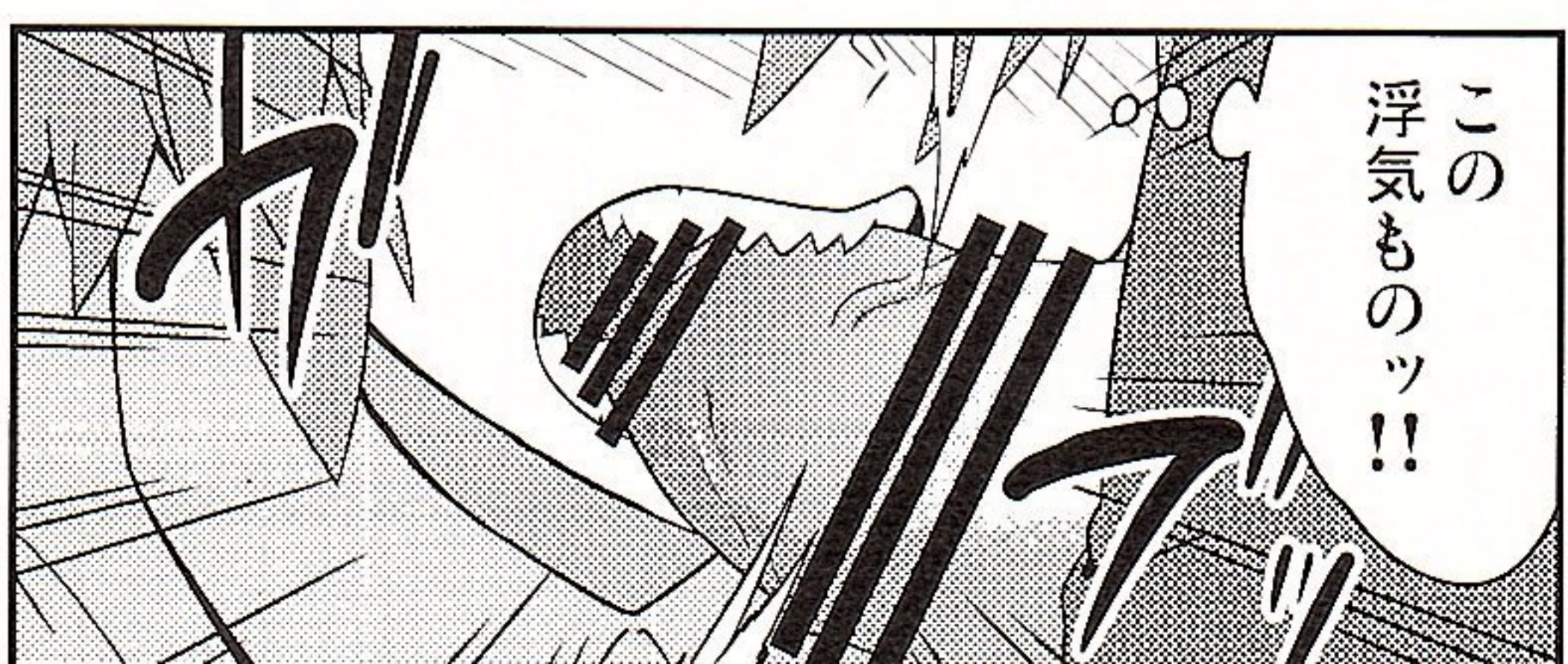
私を都合よく使っておいて
咲夜で欲情だなんて…



痛いッ!?

どうかした？

ああ、いえ
ハハハ…



この
浮気ものッ!!



さあ、服を脱いで…



いいえ、お仕置きをします！

こ、今回は私悪くないもん！

何をなさるんですか!? もう少しでもげ落ちるよかったですよ!?



ええっ!?

この格好のまま館内を歩きましょう

下着も含め全てですよ

さすがに無理よ!何も隠すものがないじゃない!!

これで気が済んだ…?



っ!

おや? それとも水責めの方がお好みでしたか…?

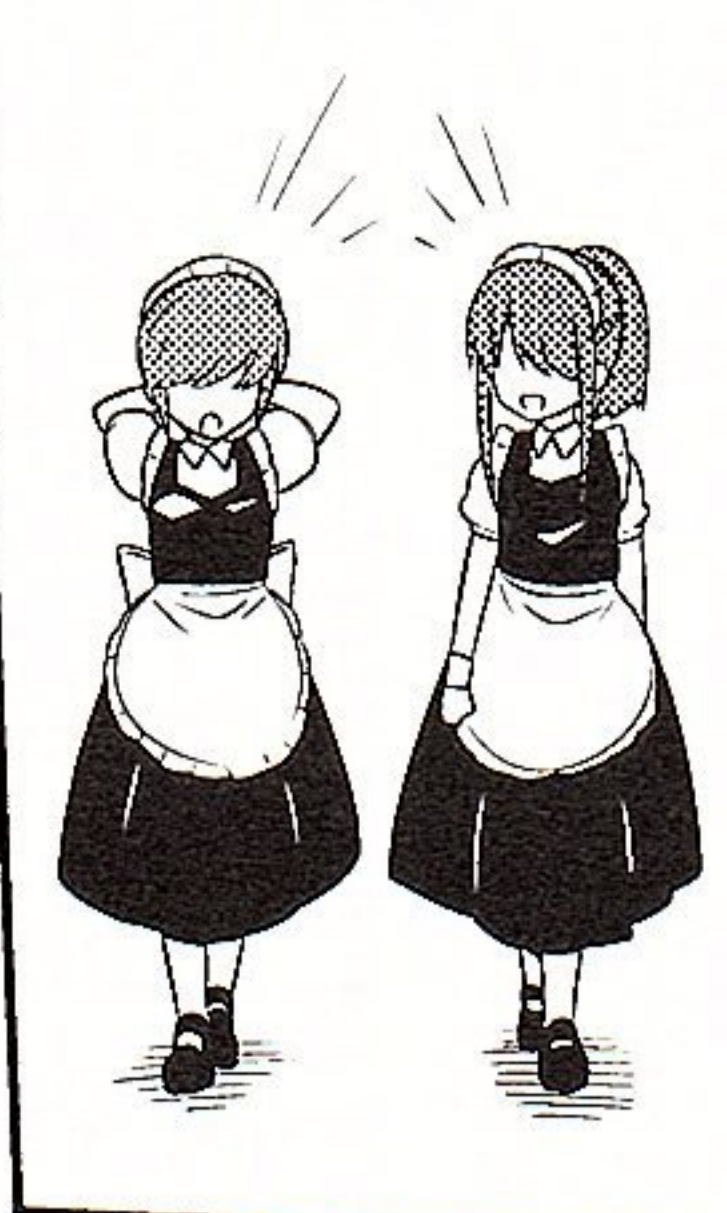
…今日は何を…?

いいえ、ここからが本番です



今です
向こう側へ
行きましょう

み、見られちゃう
じゃない——



の……？

とん、

……
ツ
!?



いえ？
気のせいでは
ないですか？

あれ
執事さん？
今そこにお嬢様が
いらっしやい
ませんでしたか？

ほらもっと窓際
ギリギリまで
近付いて下さい

ちよっと、
押さないでよ……っ！

あんまり抵抗すると
物音で気付かれて
しまいますよ？

外を見回りしてる
メイドに
見つかったちゃう
じゃないの……！

もう……
窓にくっつい
てるじゃない

これじゃ
変態だわ……

べ
たあ……

……とかなんとか
言いながらこっちは
しっかりソノ気では
ないですか？

ほら、指も
すんなりと……

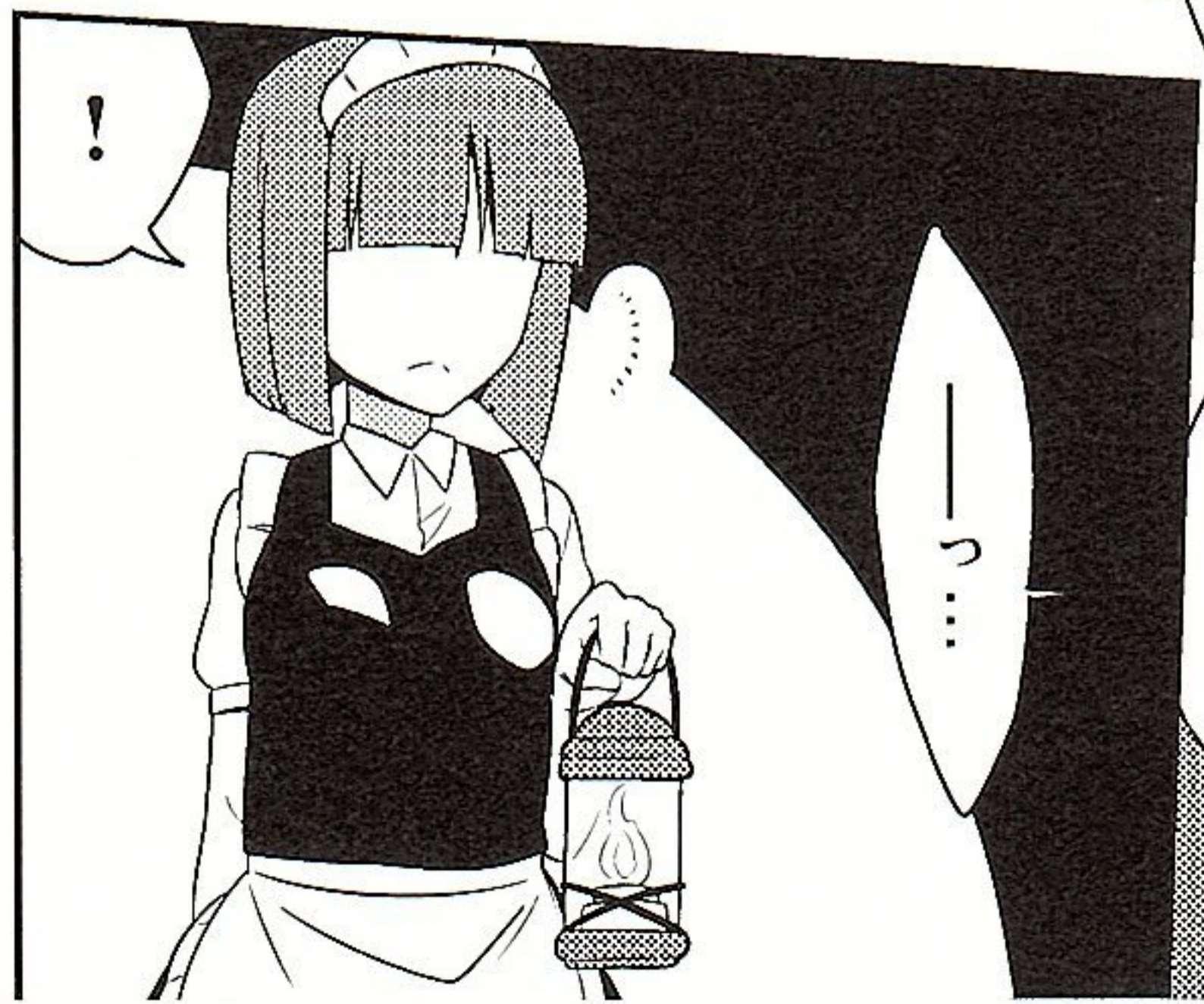
お嬢様は
露出癖のある変態
だったのですねえ

やっ……！
駄目え……

ぬるう……

ち、違っ……
これは……！

……っ……





って、これは何かしら？

あ、危なかったあ…はぁ…



いやあ、必死で可愛らしいお嬢様を見ていたらつい…

仕方ないわねえ…



お姉さまー？
そこにいるの？



こ、こっちに来て！

はぁ たた



—フラン!? どうしてこんな場所へ? この長い廊下で隠れるなんて…

どこか確実に空いてる部屋は… あそこしかない!



お姉さまー？

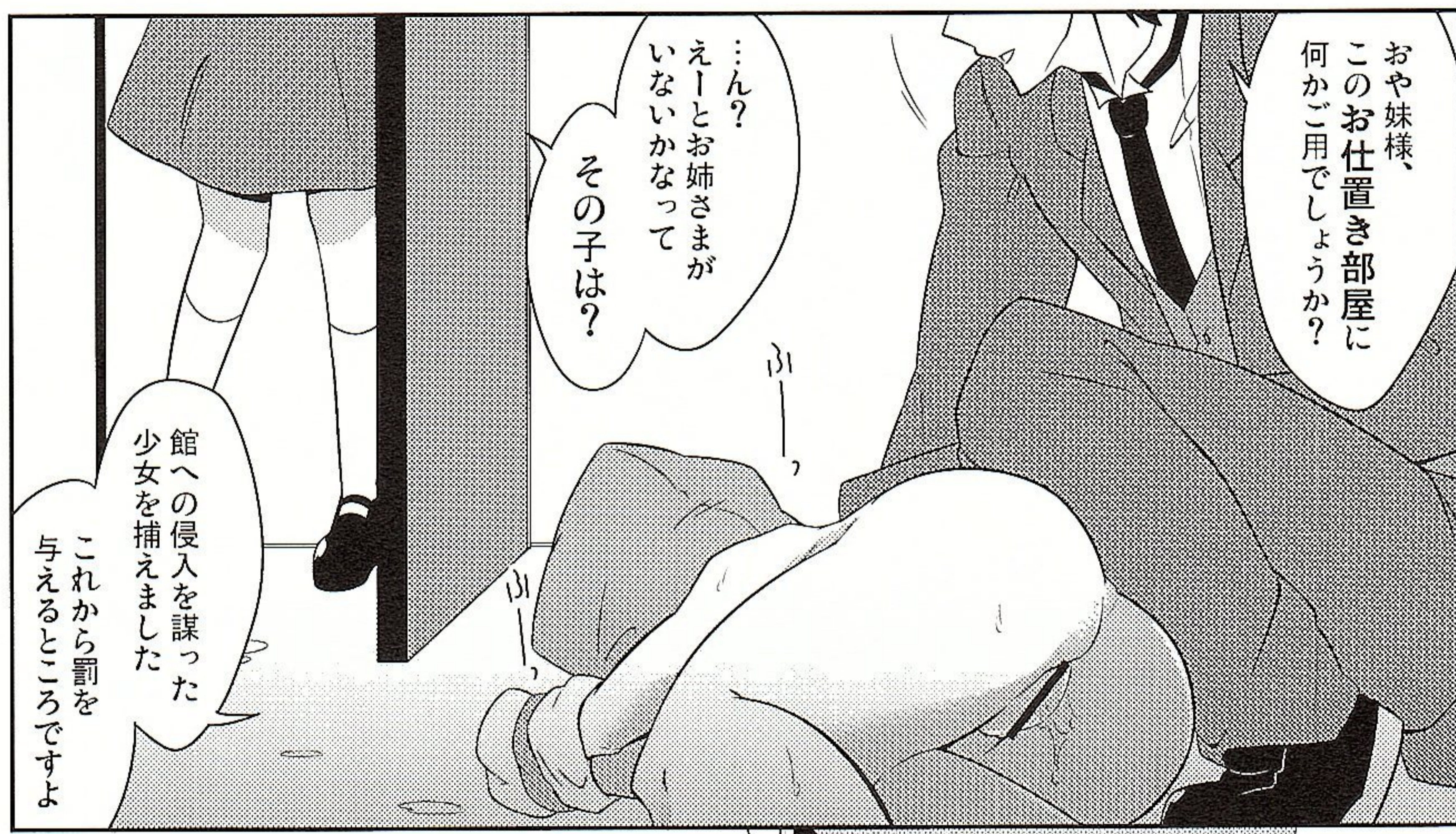
ギョッ……



お姉さまー……

あれ？
おかしいなあ
声が聞こえたか
と思ったのに……

……ん？
何かしら
あの水滴？



おや妹様、
このお仕置き部屋に
何かご用でしょうか？

……ん？
えーとお姉さまが
いないかなって

その子は？

館への侵入を謀った
少女を捕えました

これから罰を
与えるところですよ



ちよん



フフ……
羽のみ蝙蝠こうもりに変え分離、

顔も完全に隠してるから
フランでも私だとは
気付かないでしょう……！！

ぶぶん

続けていいよ？

私はここで
見学してから

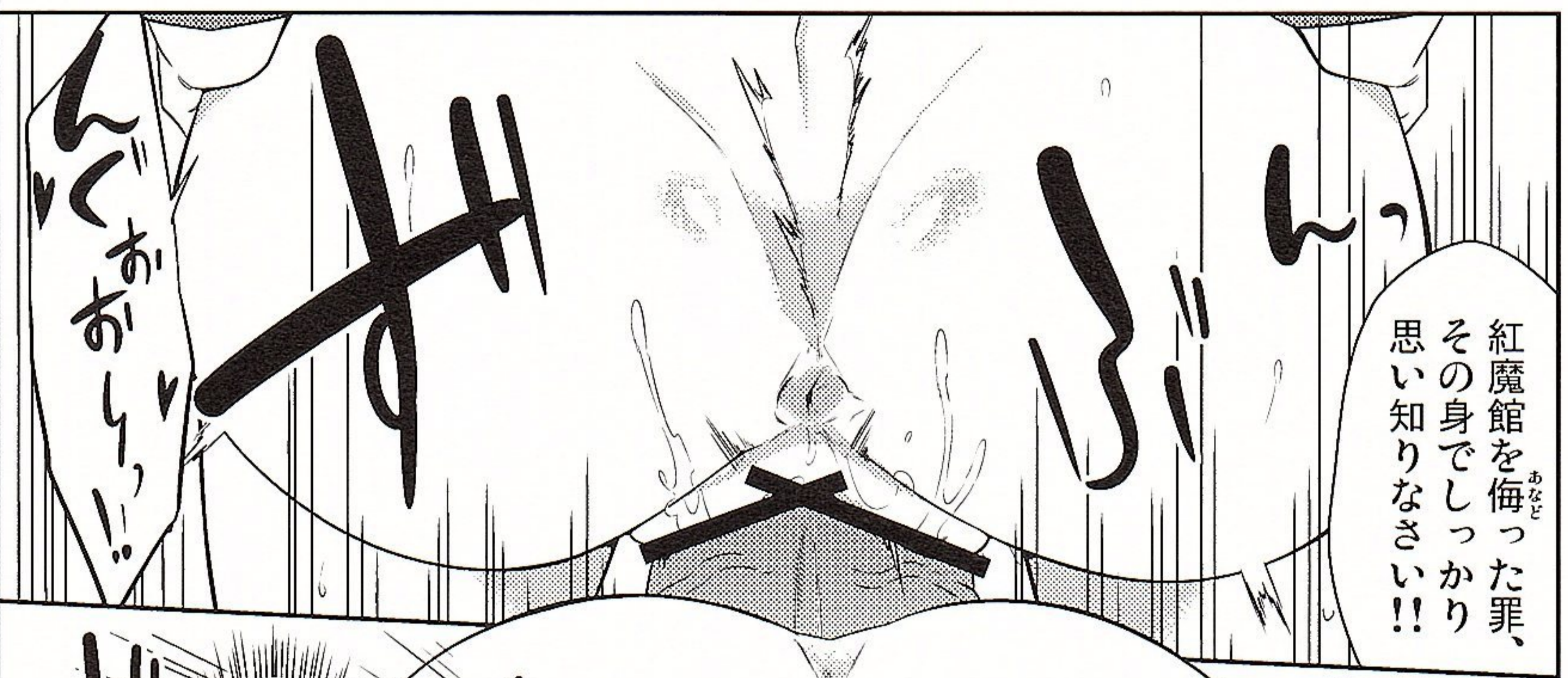


はい、
かしこまりました

え？
ちよっと…
まさか本当に



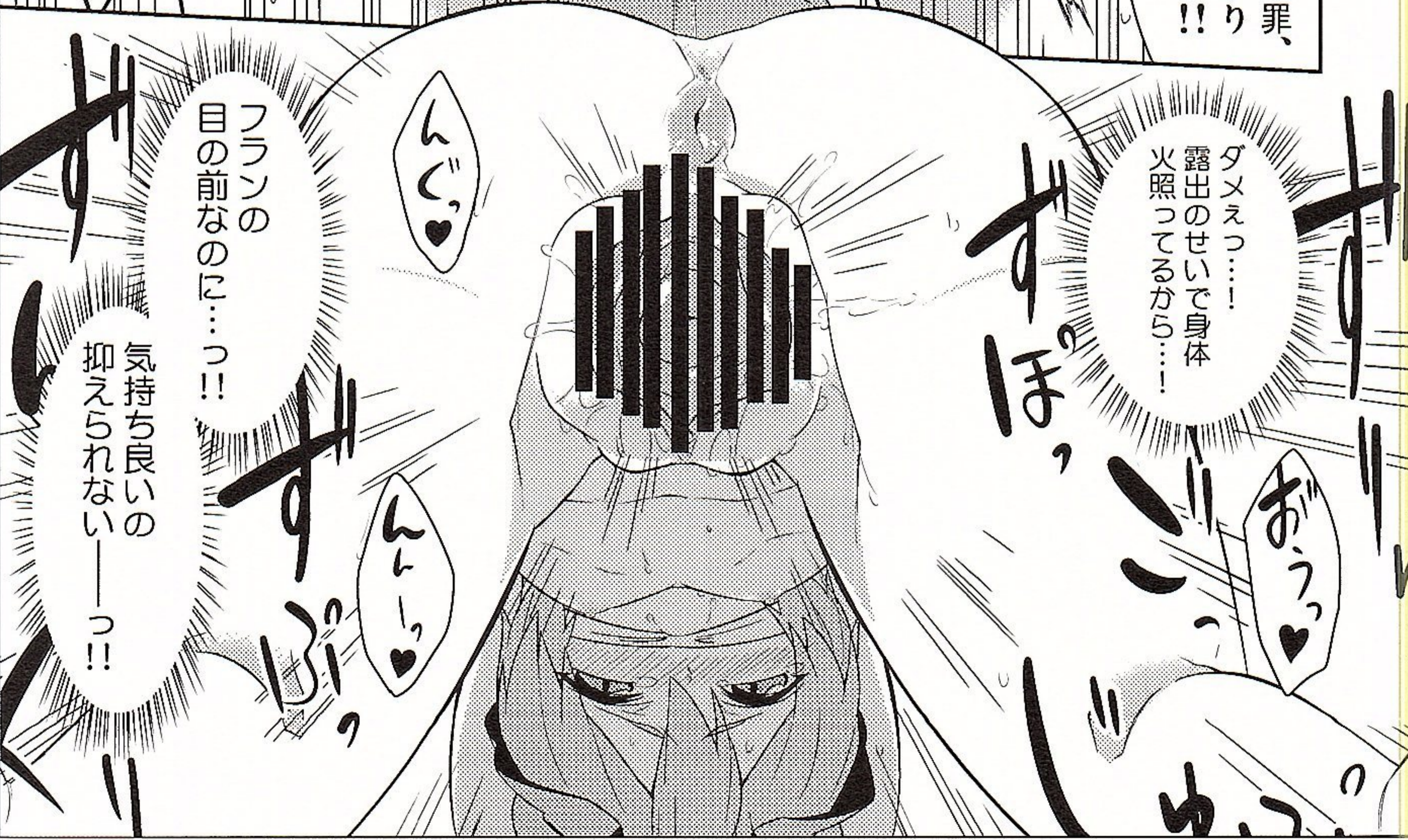
紅魔館を侮あなどった罪、
その身でしつかり
思い知りなさい!!



ダメえっ…!!
露出のせいで身体
火照ってるから…!!

フランの
目の前なのに…っ!!

気持ち良いの
抑えられないっ!!

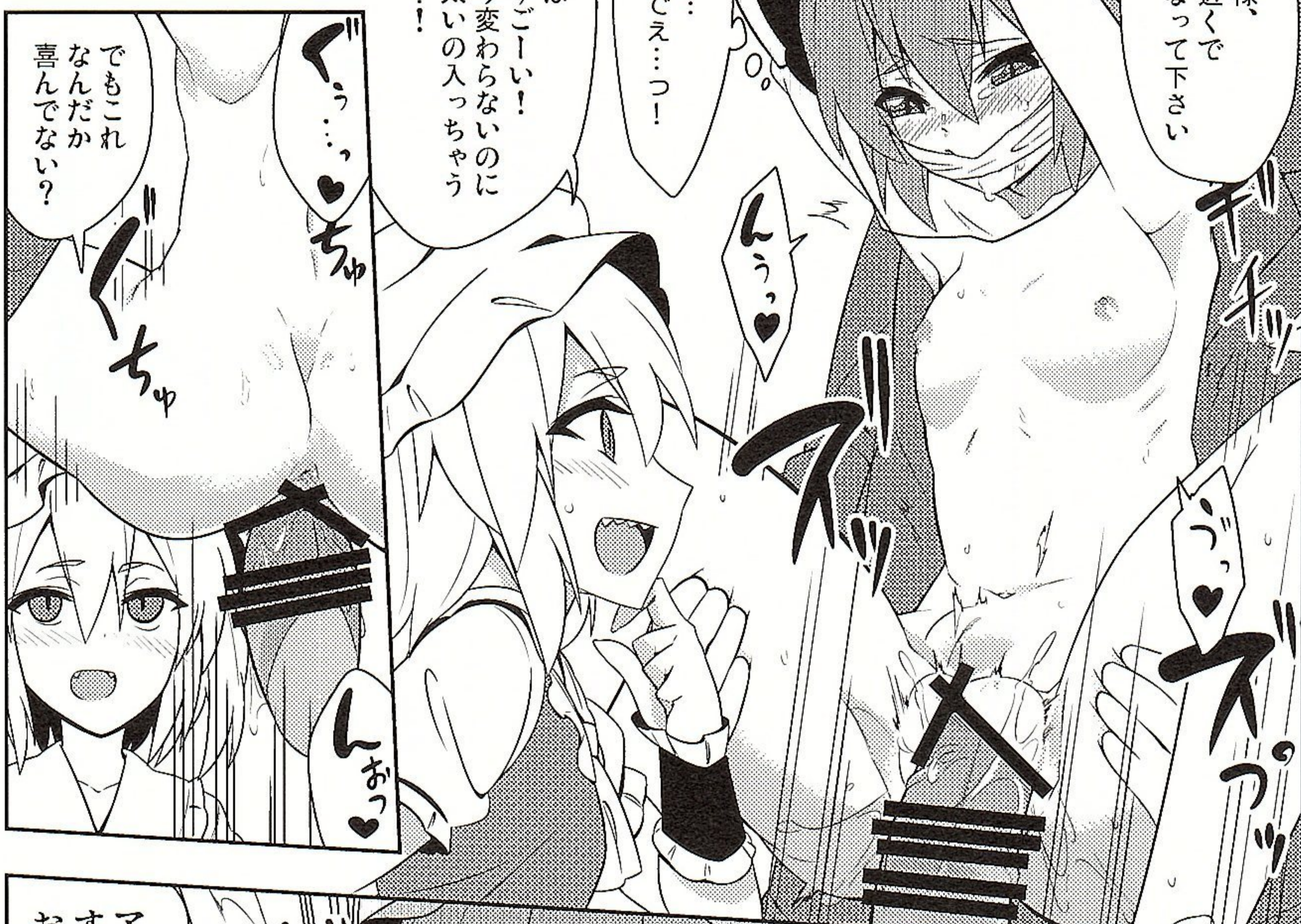


さあ妹様、
もっと近くで
ご覧になって下さい

やだあ…
見ないでえ…っ！

あははは
すごいすごーい！
私とそう変わらないのに
こんな太いの入っちゃう
んだあ…！！

でもこれ
なんだか
喜んでない？



お仕置きなら
これくらい
しなきゃね！

アハハハハ
すごい声出てる！
おもしろーい！





大丈夫で
うわあ、すごい顔に
なっちゃってますね…

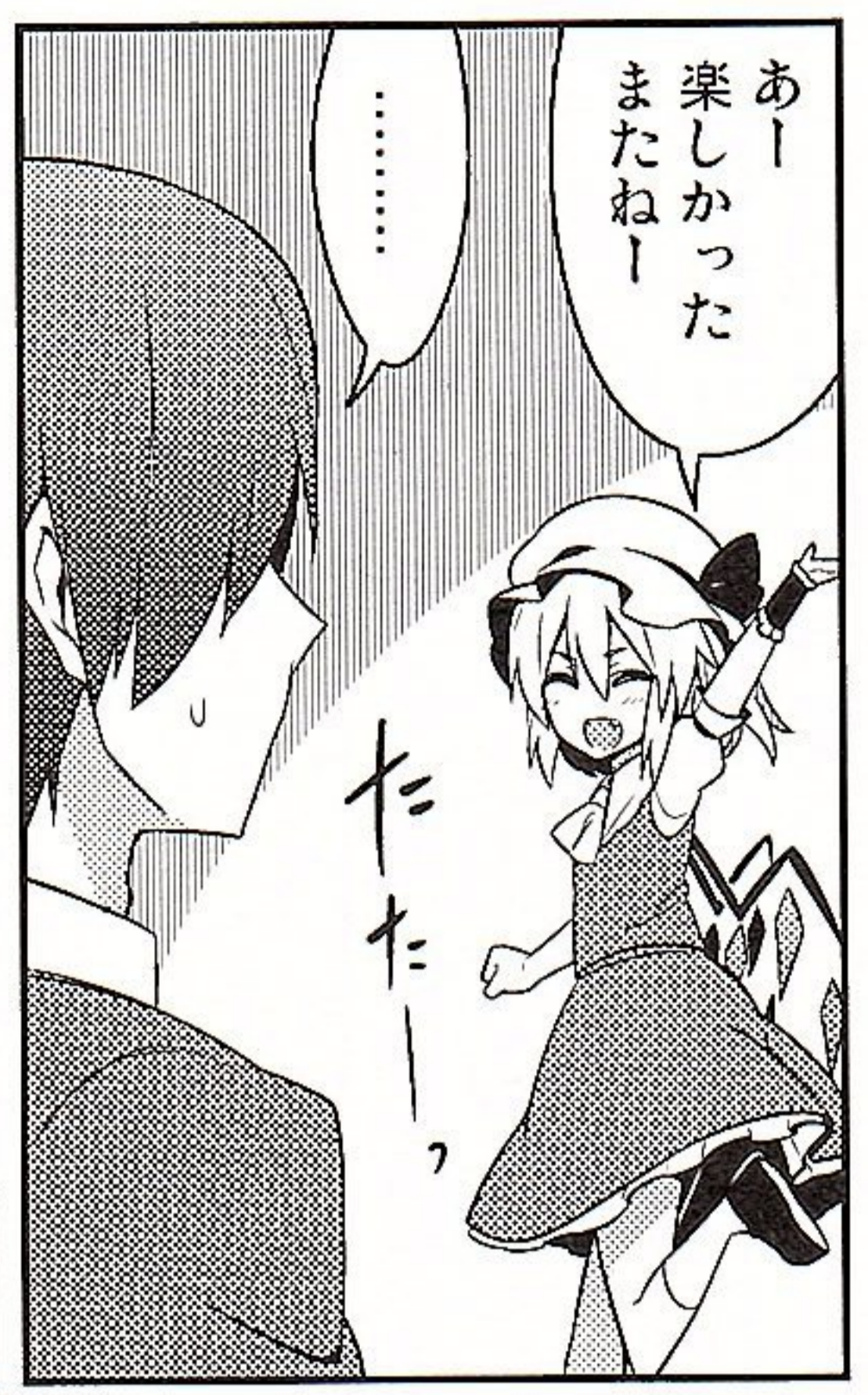
わはは

わはは



あっ、
お嬢様!?

は、



あー
楽しかった
またねー

……

たはは



責任はきちんと
取りますから…!!

……え?

申し訳ございません
お嬢様…



ひぐっ…
もう最悪よお…

玩具みたいに
弄ばれるし…

フランにイクとこ
見られたし…



はは、



ぬ あっ…

にちゅ…



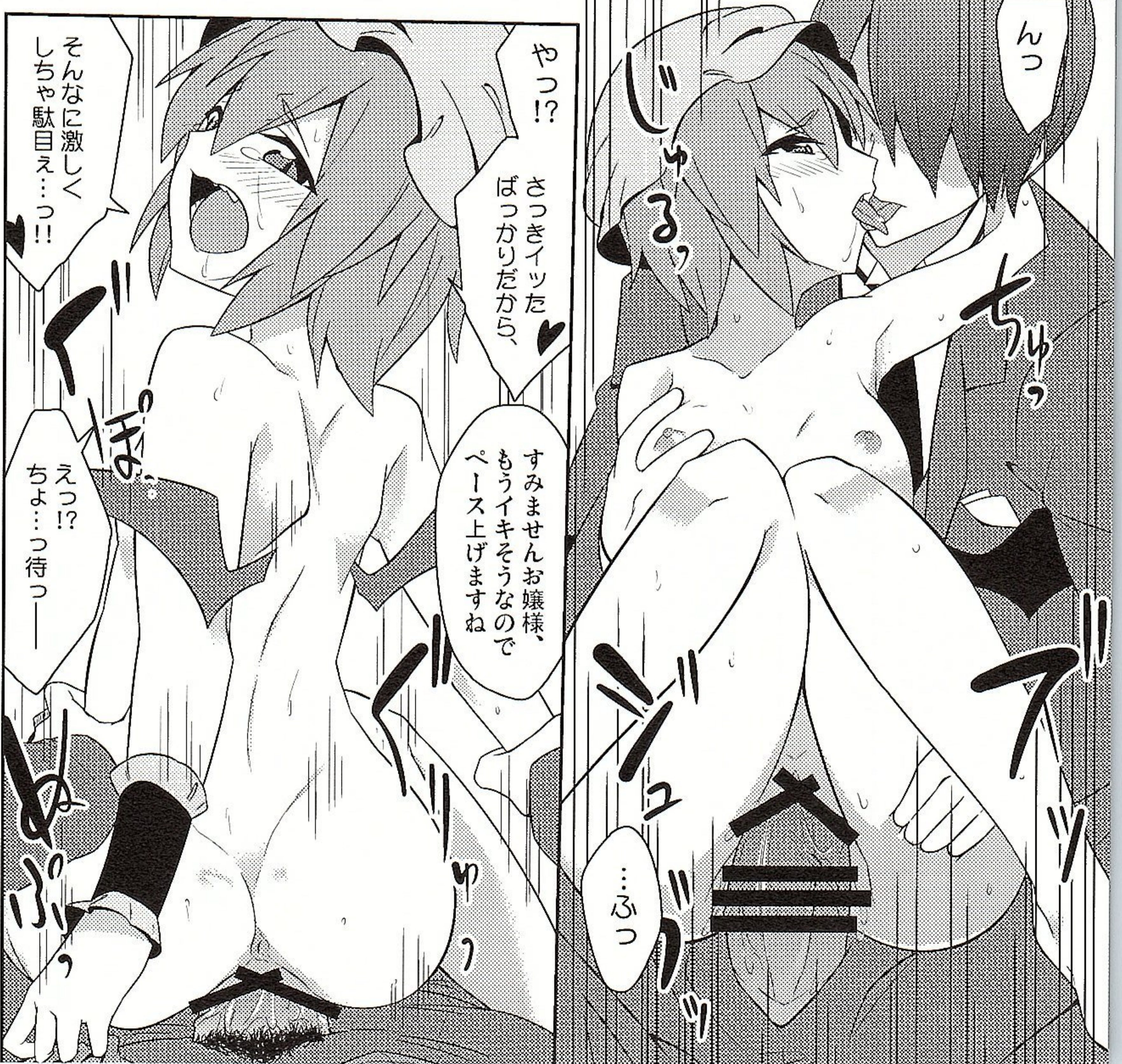
んむっ!?



責任持ってお嬢様を
最期まで気持ちよくして
差し上げますから!!

そういう事
じゃなく—

ひびく!?



んっ

やっ!?

さっきイッた
ばかりだから

すみませんお嬢様、
もうイキそうなので
ペース上げますね

そんなに激しく
しちゃ駄目え…っ!!

えっ!?
ちよ…っ待っ—

…ぶっ

イキますっ!!
愛してますよ
お嬢様っ!!

あうっ

わ:
わたしもあ...

ぎゅらら...
ん
ん

つぶら...
ではこのままお部屋へ
戻りましょうかお嬢様?

うっ...

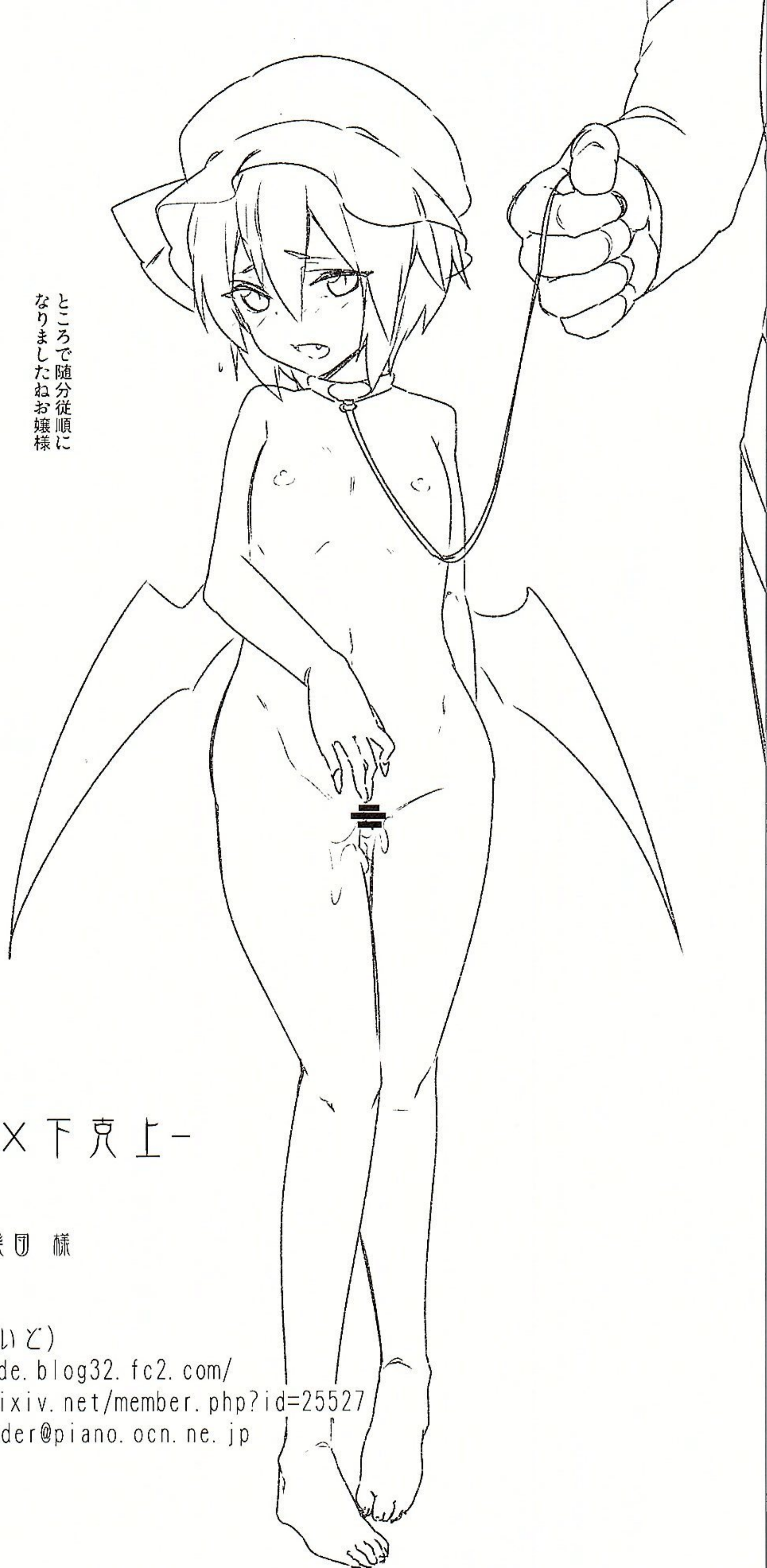
ん
ん

ひいひい
びゅーびゅー
いっしょいっしょ
...いっしょいっしょ

くうっ、
奥で搾り取られる...っ!

ぎゅらら...
ん
ん

ん
ん



ところで随分従順に
なりましたねお嬢様

その…好きな相手に
意地悪したくなる
気持ちはわからなくも
ないっていうか…

え…?

な、
なんでもない!!

-服従×露出×下克上-

発行日: 2015/05/10

原作: 上海リス幻楽団 様

印刷: トム出版 様

発行者: 是乃(せのさいと)

blog: <http://zenoside.blog32.fc2.com/>

pixiv: <http://www.pixiv.net/member.php?id=25527>

mail: greev-jeno-cider@piano.ocn.ne.jp

ぜのさいど